

# 人事評価制度を見直します

組織の生産性を高めるため、市は人事評価制度の見直しを行っています。今回、新たに導入するのは「360度評価」という手法です。新制度に対する職員の理解を促すとともに、職員が捉える市長像を共有するため、まず市長を対象として試行的に実施しました。

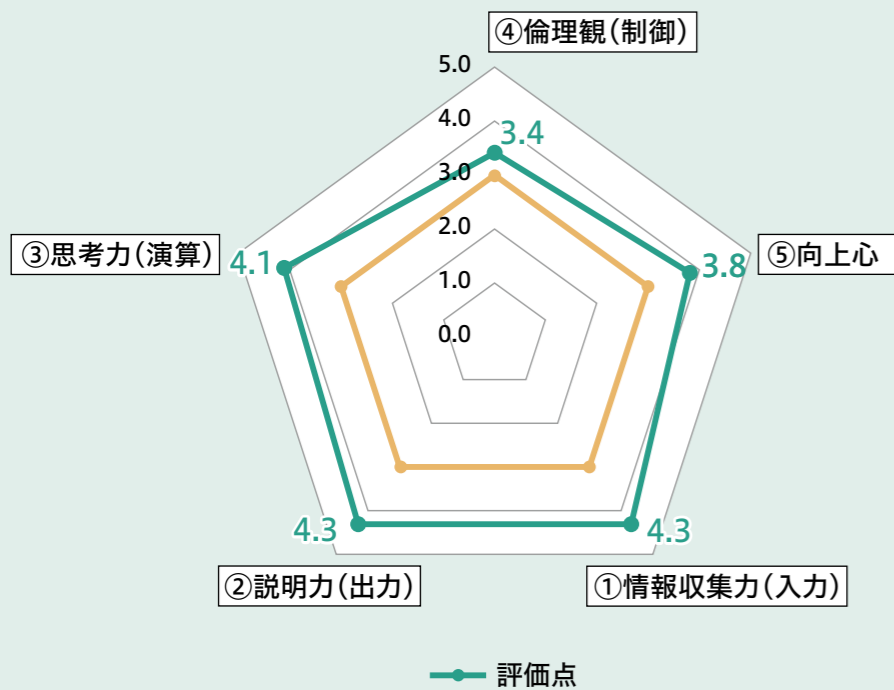
## 360度評価（多面評価）とは？

1人の職員を、さまざまな立場の職員が評価します。一般的な人事評価では上司から評価を受けますが、360度評価では上司からだけでなく、同僚や部下などからも評価を受けます。

## 360度評価のメリット

- 異なる関連性を持つ人が評価することで、より多面的で客観的な評価が可能になります。
- 多面性と客観性が高いため、評価を受けた本人にとっては多くの気づきと納得感があります。
- それぞれの立場を明確に意識するようになり、お互いの存在をより尊重したコミュニケーションにつながります。

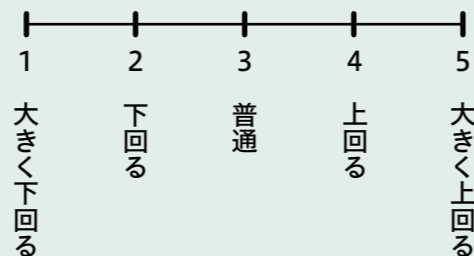
## 安芸高田市長の360度評価



## 〔評価項目〕5項目

組織において個人に求められる能力を5つの軸で表現しています。ここで参考にしたのは、コンピューターを構成する5大要素(入力、出力、演算、制御、記憶)です。この内、個人の「記憶」は組織においてあまり意味をなさないため、人ならではの要素である「向上心」に置き換えています。

## 〔評価点〕5段階評価



## 実施状況

〔評価対象者〕市長

〔評価者〕幹部会議構成員(20人)

〔評価基準日〕8月9日(火)

- 評価者それぞれの「あなたが求める市長」を基準として評価しています。
- 評価に際しては、公正・公平を確保するため無記名とし、評価者がわからないよう回収しました。

皆さんの職場でもいかがですか？

# 子ども職場参観の取り組み

市では、ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)推進の一環で、職員の子どもや孫が職場を訪問する「こどもの職場参観」を8月2日(火)に実施しました。今年度で2回目となる今回は、職員の子どもや孫9人が参加し、日ごろ体験できない市役所での業務や、市長との名刺交換など貴重な体験をしました。



**参** 観日当日は、子どもたちと職員と一緒に登庁。自己紹介の後、名刺作成などの事務作業を職員と一緒にに行いました。作成した名刺で市長・副市長・教育長と名刺を交換し、各職場を見学して周りまわりました。



## こども職場参観を終えて



お父さんがいつもやっていることをしたので、とてもいいイベントだと思いました。

楽しかったです。ぼくもしょうぼうしになりたいと思いました。



日ごろ、子育て職員としてフォローいただいているなかで職場の皆さんに娘を知っていただいたこと、とても良い時間になったと思います。

職場の皆さまにはとても温かく迎えていただきました。とても感謝しています。本人は消防署の見学が楽しかったようです。夏休み始まって以来、一番楽しそうな表情を見せていました。

## なぜ市役所で職場参観に取り組むの？

- 誰もが互いに尊重し合える職場づくりを促進するため。
- 子どもや孫に職員の働く姿を見せ、家庭の仕事への理解を促進するとともに、子どもや孫の職業観を育むため。

## 取り組みのまとめ

市では、今後も職員の仕事と生活の調和を図り、誰もが働きやすい職場づくりを促進し、ワーク・ライフ・バランスの推進に力を入れます。

総務課 職員係 ☎お太助フォン 42-5611